（様式第３号）

（　／　ページ）

現場代理人の兼務確認申請書

　　　　　年　　　月　　　日

　　発注機関の長　　様

所　在　地

商号又は名称

代表者氏名

　貴県が発注した工事について、他の工事に係る業務に従事する（予定を含む。）者を配置したいため、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 現場代理人氏名 | （フリガナ） |
|  |
| 対象工事 | 工 事 名 |  |
| 工事場所 |  |
| 他工事従事状況１ | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 発注機関名 |  |
| 請負契約金額 |  |
| 工期 |  |
| 従事役職（該当するものに○を付けること） | 若手技術者　・　主任技術者　・　現場代理人　・　指導技術者 |
| 工事概要 |  |
| 対象工事までの移動時間 |  |
| 他工事従事状況２ | 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 発注機関名 |  |
| 請負契約金額 |  |
| 工期 |  |
| 従事役職（該当するものに○を付けること） | 若手技術者　・　主任技術者　・　現場代理人　・　指導技術者 |
| 工事概要 |  |
| 対象工事までの移動時間 |  |

（添付書類）

１．申請にあたっては、当該申請書に、兼務させようとする工事の施工場所及び工事概要がわかる書面（位置図、工事設計書等）を添付すること

（記載要領）

１．「対象工事」は、今回、現場代理人を配置しようとする工事について記載すること

２．「他工事従事状況」は、他の工事に係る業務の従事状況（予定を含む。）の概要を記載すること

　　（監理技術者として従事している場合、兼務は認めない。）

３．「従事役職」は、該当するものに「○」を付けること

４．「対象工事までの移動時間」は、対象工事の工事現場までの移動に要する時間を記載　　すること

（留意事項）

１．対象工事の現場代理人と他工事の指導技術者とを兼務する場合については、現場代理人同士の兼務の場合に準じて判断する。

２．若手技術者育成方式を実施する一般競争入札において、他の工事の現場代理人に従事する者を指導技術者として配置しようとする場合は、現場代理人として従事する工事の発注機関に対し、兼務の申請を行うものとし、入札参加資格確認申請の際、同発注機関の受付印のある申請書の写しを添付するものとする。

３．若手技術者として従事している者については、兼務を認めない。